

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	できるだけ本人の意思に沿って戸外に出かけられるよう努めているが、自力歩行が不可能で外出時には車椅子が常時必要な利用者においては外出先について制限されてしまう為、自力歩行者と比べて外出回数が少ない傾向がある。	外出時に常時車椅子の方も、個々の希望に沿った外出が数多くできるようにする。	日中活動の中で散歩をレクリエーションとして組み込んでいく。又、個々の外出希望については、常に把握できるように職員間での情報の共有を図る。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、現時点で対象者はおらず方針を踏まえて今後どのような取り組みをしていくのかは検討中である。	重度化や終末期に向けた方針について、職員間での情報の共有を確実に図っていく。	重度化や終末期に向けた方針について勉強会を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。